

FX 完全マニュアル

Version 3.0 — 2026年4月版

～ 基礎から実践戦略まで ～

基礎・仕組み / テクニカル分析 / ファンダメンタルズ
実践戦略 / リスク・資金管理 / 専用ツール案内

作成日: 2026年04月29日

提供: cTrader専科 by AI PROGRAMMING

【免責事項】本マニュアルは教育・情報提供を目的として作成されています。記載内容は執筆時点（2026年4月）の情報に基づき、実際の取引条件はブローカーにより異なります。投資判断はご自身の責任のもと行ってください。

目次

Chapter 1 FXの基礎と仕組み

- 1-1 FXとは
- 1-2 通貨ペア
- 1-3 スプレッド
- 1-4 スワップ
- 1-5 レバレッジ
- 1-6 ブローカー選び

Chapter 2 テクニカル分析

- 2-1 ローソク足
- 2-2 トレンド系指標
- 2-3 オシレーター系
- 2-4 サポート・レジスタンス
- 2-5 チャートパターン
- 2-6 マルチタイムフレーム

Chapter 3 ファンダメンタルズ分析

- 3-1 経済指標
- 3-2 中央銀行と金融政策
- 3-3 通貨別ファンダ
- 3-4 経済カレンダー

Chapter 4 実践トレード戦略

- 4-1 トレードスタイル
- 4-2 トレンドフォロワー
- 4-3 レンジ・逆張り
- 4-4 ブレイクアウト
- 4-5 指標トレード
- 4-6 通貨ペア別の特性

Chapter 5 リスク・資金管理

- 5-1 ロスカット
- 5-2 ポジションサイジング
- 5-3 RRR
- 5-4 資金管理ルール
- 5-5 メンタル管理

Chapter 6 チェックリストと用語集

- 6-1 取引前チェック
- 6-2 失敗パターン
- 6-3 用語集

Chapter 7 あなたのFXトレードを助ける専用ツール 【NEW】

- 7-1 ツールの全体像

- 7-2 AI Trading Copilot
- 7-3 HA Trend Indicator
- 7-4 Daily HL Breakout
- 7-5 Trade Manager Pro
- 7-6 推奨ワークフロー

Chapter 1 | FXの基礎と仕組み

1-1 FXとは何か

FX (Foreign Exchange) は外国為替証拠金取引のことです。異なる2つの通貨を売買し、その差益を追求します。24時間取引可能で、世界最大の金融市場（1日の取引量約6〜7兆ドル）です。

【FXの3大特徴】

- ① レバレッジ：少額の証拠金で大きな取引が可能（日本最大25倍）
- ② 双方向取引：上昇・下落どちらの方向にも対応可能
- ③ 24時間取引：月～金の24時間、世界中の市場が連続して開いている

1-2 取引セッションと通貨ペアの種類

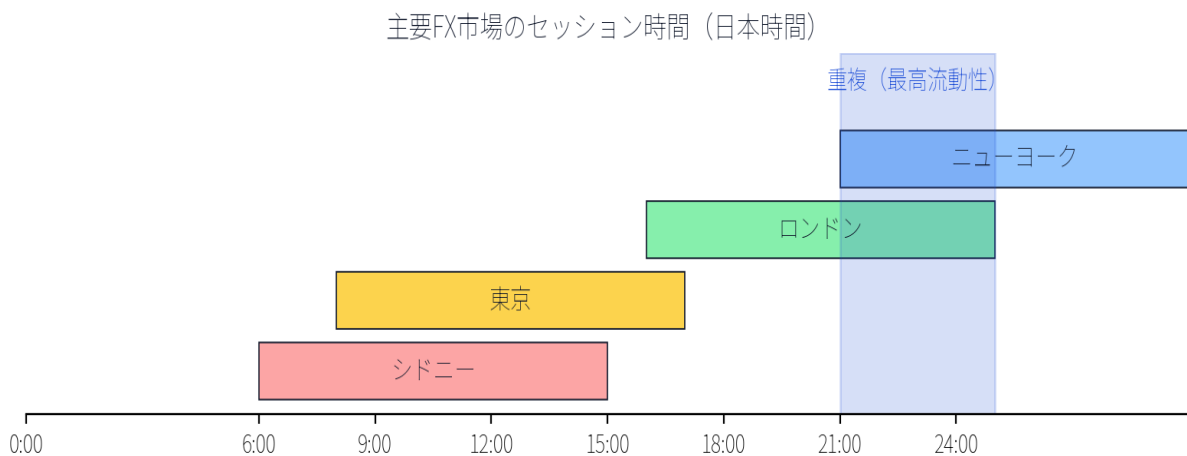


図1-1：主要FX市場のセッション時間（日本時間）と重複（高流動性）時間帯

カテゴリ	通貨ペア例	スプレッド	特徴
メジャーペア	USD/JPY・EUR/USD・GBP/USD	狭い (0.2〜1pips)	流動性最高・情報豊富
クロスペア	EUR/JPY・GBP/JPY・AUD/JPY	やや広め	日本人に人気・ボラ高め
マイナーペア	EUR/GBP・AUD/NZD・CAD/CHF	広め	流動性低め
エキゾチック	USD/TRY・USD/ZAR	非常に広い	大きな値動き・上級者向け

※ 初心者はUSD/JPY・EUR/USD・EUR/JPYの3ペアから始めることを推奨

1-3 スプレッドとその影響

【スプレッドの計算例】

USD/JPY：Bid 148.00 / Ask 148.02 → スプレッド 0.02円 (2pips)

取引コスト = スプレッド × 取引数量 → 1万通貨 × 0.02円 = 200円 (エントリー時点で発生)

1-4 スワップポイントの仕組み

項目	内容
----	----

スワップ受け取り	高金利通貨を買い・低金利通貨を売る場合（例：AUD/JPYロング）
スワップ支払い	低金利通貨を買い・高金利通貨を売る場合（例：AUD/JPYショート）
三日分スワップ	水曜日のロールオーバーは通常の3倍（週末分を含む）
計算タイミング	毎日22:00（GMT）前後（ブローカーにより異なる）

1-5 レバレッジと証拠金の計算

【必要証拠金の計算式】

必要証拠金 = 取引数量 × 取引価格 ÷ レバレッジ

例：USD/JPY 148.00 / 1万通貨 / レバレッジ25倍

→ 必要証拠金 = 10,000 × 148.00 ÷ 25 = 59,200円

証拠金維持率 = 有効証拠金 ÷ 必要証拠金 × 100（%）

△ 証拠金維持率が100%（ブローカーにより異なる）を下回るとロスカットが発動します。

1-6 主要ブローカーの選び方

選択基準	確認ポイント	重要度
規制・安全性	金融庁登録（国内）・ライセンス取得状況	★★★★
取引プラットフォーム	cTrader対応であれば本マニュアルのツール群と連携可能（推奨）	★★★★
スプレッド	主要ペアの通常時・指標時の拡大幅	★★★★
約定力	指値・成行の約定品質・スリッページ水準	★★★★
取引ツール	チャート機能・注文タイプの豊富さ	★★
スワップ	各通貨ペアのスワップポイント水準	★★
サポート	日本語対応・問い合わせ対応時間	★★

cTrader対応の主要ブローカー：AXIORY・Tradeview・IC Markets・FxPro・Pepperstone等。本マニュアル Chapter 7で紹介する専用ツール（cBot/インジケーター/WebViewプラグイン）は、これらのcTrader対応ブローカー口座でご利用いただけます。

■ 本マニュアルの新機能：専用ツール案内（Chapter 7）

v3では当社が提供するcTrader対応ツール群を新章で詳しく解説しています。AI相場分析・自動売買・リスク管理など、FXトレードを大幅に効率化する製品ラインナップです。

▶ <https://ai-programming.xyz/>

Chapter 2 | テクニカル分析の基礎と応用

2-1 ローソク足の読み方

ローソク足の構造



図2-1：ローソク足の構造（左：陽線、右：陰線）

パターン名	形状の特徴	サインの意味
大陽線	長い実体・ヒゲ少ない陽線	強い上昇トレンドの継続・始まり
大陰線	長い実体・ヒゲ少ない陰線	強い下降トレンドの継続・始まり
ハンマー	小さな実体・長い下ヒゲ	下落トレンドの転換（上昇）サイン
シューティングスター	小さな実体・長い上ヒゲ	上昇トレンドの転換（下落）サイン
エンガルフィング	前の足を包む大きな実体	トレンド転換の強いサイン
三川明けの明星	陰線→十字線→大陽線	下落トレンドの強力な転換サイン

2-2 トレンド系指標

移動平均線のゴールデンクロス (GC) ・デッドクロス (DC)

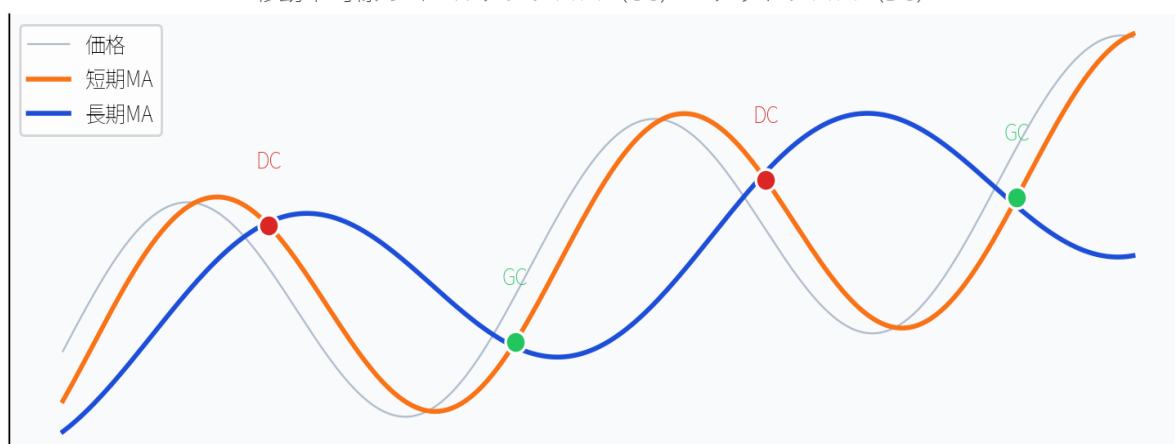


図2-2：移動平均線のゴールデンクロス (GC) ・デッドクロス (DC)

移動平均線 (MA / EMA)

- SMA（単純平均）：期間内の終値を単純平均。主要：20・50・100・200
- EMA（指数移動平均）：直近データに重み付け。主要：9・21・55・200
- パーフェクトオーダー：短期MA > 中期MA > 長期MA → 強トレンド
- ゴールデンクロス：短期が長期を下から抜け → 買いシグナル
- デッドクロス：短期が長期を上から抜け → 売りシグナル

■ MAやADXのトレンド判定を AI で補強したい方へ

「AI Trading Copilot」は Claude AI

がリアルタイムでチャートを分析し、BUY/SELL/待機を信頼度%付きで即答します（Chapter 7で詳説）。

▶ <https://ai-programming.xyz/cbot/ai-copilot.html>

2-3 オシレーター系指標

指標	推奨設定	見方
RSI (相対力指数)	期間14	70以上→売り検討 / 30以下→買い検討 / ダイバージェンスでトレンド弱体化
ストキャスティクス	%K=14, %D=3	80以上→売り検討 / 20以下→買い検討
MACD	12/26/9	ゼロライン上→上昇トレンド / シグナルクロスで売買
ボリンジャーバンド	期間20 偏差2	スクイーズ→大きな動きの前兆 / バンドウォーク→トレンド継続

2-4 サポート・レジスタンス・トレンドライン

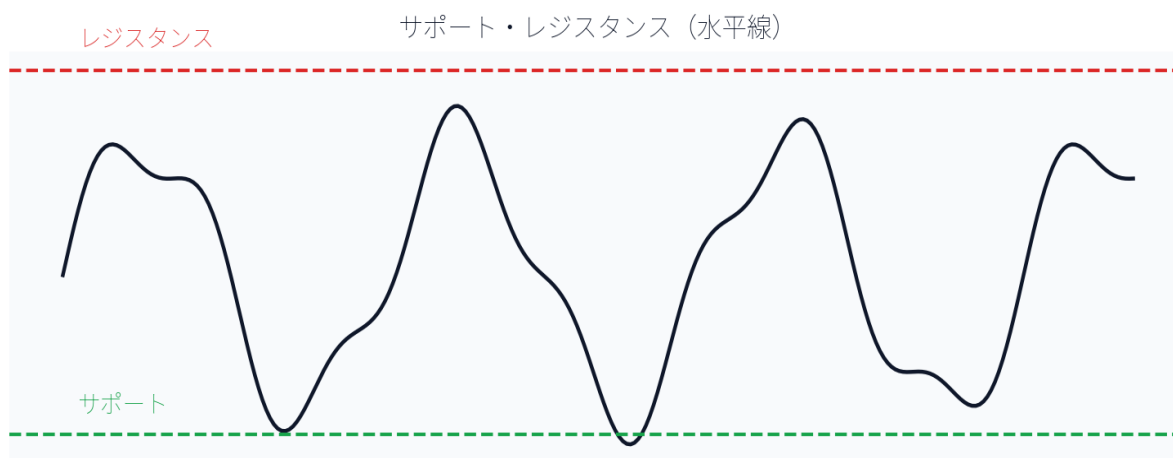


図2-3：サポート（緑）・レジスタンス（赤）の概念

概念	活用方法
水平サポート	ロングのエントリー・損切りポイント
水平レジスタンス	ショートのエントリー・利確ポイント
役割転換	サポートを下抜けると新レジスタンスに変化（ブレイク後の戻り売りに活用）
フィボナッチ	押し目・戻りの目安（38.2 / 50 / 61.8%）

2-5 主要チャートパターン

反転パターン

パターン	示唆	完成条件
ヘッド&ショルダー	上昇→下落転換	ネックライン割れで完成
逆ヘッド&ショルダー	下落→上昇転換	ネックライン上抜けて完成
ダブルトップ	上昇→下落転換	ネックライン割れで完成
ダブルボトム	下落→上昇転換	ネックライン上抜けて完成

継続パターン

パターン	示唆	エントリー
------	----	-------

フラッグ	トレンド継続	フラッグ方向へのブレイク後
ペナント	トレンド継続	三角形のブレイク方向へ
アセンディングトライアングル	上方ブレイク多い	水平上限のブレイクで買い
ディセンディングトライアングル	下方ブレイク多い	水平下限のブレイクで売り

2-6 マルチタイムフレーム（MTF）分析

【MTF分析の基本原則】 上位足でトレンド方向を確認 → 中間足でサポート/レジスタンスを特定 → 下位足でエントリー

- スイング：週足でトレンド → 日足でレベル → 4H足でエントリー
- デイトレ：4H足でトレンド → 1H足でレベル → 15分足でエントリー
- スキャル：1H足でトレンド → 15分足でレベル → 5分・1分足でエントリー



下位足だけを見てトレードすると「木を見て森を見ず」状態になります。必ず上位足を確認してください。

Chapter 3 | ファンダメンタルズ分析

3-1 経済指標の種類と影響度

経済指標は各国の経済状況を数値で表したものです。市場予想との乖離が大きいほど相場への影響が強くなります。

指標名	発表頻度	影響通貨	重要度
米雇用統計 (NFP)	月1回 (第1金曜)	USD全般	★★★★
米CPI (消費者物価)	月1回	USD全般	★★★★
FOMC金利決定	年8回	USD全般	★★★★
米GDP速報値	四半期	USD	★★★★
日銀政策金利	年8回前後	JPY	★★★★
欧州CPI	月1回	EUR	★★★★
英中銀 (BOE) 政策金利	年8回	GBP	★★★★
米ISM製造業	月1回	USD	★★
米小売売上高	月1回	USD	★★

3-2 中央銀行と金融政策

【金融政策と通貨の基本関係】

- 利上げ → 通貨高 (金利差で資金流入)
 - 利下げ → 通貨安 (金利差で資金流出)
 - 量的緩和 (QE) → 通貨安 (通貨供給量増加)
 - 量的引き締め (QT) → 通貨高 (通貨供給量減少)
- ※ 市場では「結果」より「予想との乖離」と「フォワードガイダンス」が重要

中央銀行	通貨	発表頻度	注目ポイント
米FRB	USD	年8回 (FOMC)	ドットプロット・議長会見
日本銀行 (BOJ)	JPY	年8回前後	YCC・金融政策
欧州ECB	EUR	年8回	インフレ目標・利上げペース
英BOE	GBP	年8回	MPC投票数の分布
スイスSNB	CHF	年4回	介入リスク
豪RBA	AUD	年13回前後	資源価格・中国経済の影響
NZ中銀 (RBNZ)	NZD	年7回前後	農業・酪農価格

3-3 通貨別ファンダメンタルズの特徴

通貨	主な影響要因	特徴的なパターン
USD	FRB政策・米雇用・CPI・地政学リスク	リスクオフ時に買われる安全資産
JPY	日銀政策・日米金利差・リスク動向	リスクオフで買われる。金利差に敏感
EUR	ECB政策・EU経済指標・政治リスク	独・仏の経済データが重要
GBP	BOE政策・英経済指標	高ボラ。指標前後に大きく動く
AUD	RBA政策・鉄鉱石・中国経済	商品通貨。中国PMIに連動
CAD	BOC政策・原油価格・米経済	原油価格との相関が強い
CHF	SNB政策・地政学リスク	有事の際に買われる安全資産

3-4 経済カレンダーの活用

重要指標の発表時刻・予想値を毎朝チェックする習慣をつけることが、リスク管理の出発点です。

■ 経済カレンダーをcTrader画面に常時表示するなら

「Economic Calendar Pro」は ★★★

指標の30分前に自動アラートを発し、チャート上に禁止時間帯マーカを表示します。Cloudflare Workersでリアルタイム更新（Chapter 7参照）。

▶ <https://ai-programming.xyz/webview/economic-calendar-pro.html>

Chapter 4 | 実践トレード戦略

4-1 トレードスタイル別の特徴

スタイル	保有期間	取引頻度	必要時間	向いている人
スキャルピング	数秒～数分	1日数十回	常時監視	反射神経・集中力がある人
デイトレード	数分～数時間	1日数回	1～数時間	毎日一定時間確保できる人
スイング	数日～数週間	週数回	1日30分～	兼業で安定運用したい人（初心者推奨）
ポジション	数週間～数ヶ月	月数回	週数時間	大局観重視・スワップ活用

※ 初心者はスイングトレードから始めることを推奨します

4-2 トレンドフォロワー戦略

「トレンドは友達」という格言通り、最も安定した利益を生む戦略です。

エントリー条件（ロング例）

- MTF確認：上位足（4H/日足）が上昇トレンド（200MAより上・高値更新）
- パーフェクトオーダー成立（20MA > 50MA > 200MA）
- ADX > 25（トレンドの強さを確認）
- 押し目：価格が20MAまたは50MAに接近
- エントリー足で買いシグナル確認（陽線クローズ・MACD上向き）

【損益設定の目安】

ストップロス：直近スイングローの少し下。ATR×1.5の距離が目安

テイクプロフィット：直近スイングハイまたはRRR≥2

トレーリングストップ：含み益が発生したら20MAに沿ってストップを移動

4-3 レンジ・逆張り戦略

項目	内容
レンジの確認	ADX < 20・ボリンジャーバンド収縮・水平チャンネル
買いエントリー	サポートライン付近 + RSI売られすぎ + 陽線確認
売りエントリー	レジスタンスライン付近 + RSI買われすぎ + 陰線確認
ストップロス	レンジ外（サポート下/レジスタンス上）
テイクプロフィット	レンジ反対側の約70～80%付近
撤退条件	レンジを明確にブレイクしたら即座に戦略を中止

4-4 ブレイクアウト戦略

信頼性を上げる条件

- 出来高の増加を伴うブレイク
- 終値ベースでレベルを超えている（ヒゲだけのタッチは不可）

- ブレイク後のリテストで旧レジスタンスが新サポートとして機能
- 時間帯がロンドン・ニューヨークセッション
- ATRが拡大している

■ 前日高値・安値ブレイクを自動検出するなら

「Daily High Low Breakout Indicator」は前日高値・安値の水平線を自動描画し、ブレイクをリアルタイム検出。HAフィルターで偽ブレイクを除外します（Chapter 7参照）。

▶ <https://ai-programming.xyz/indicator/daily-hl-breakout.html>

4-5 指標トレード戦略

フェーズ	アクション	ポイント
発表30分前	チャート確認・ポジション整理	直近S/Rを把握。スプレッド確認
発表直前	新規ポジションを持たない	スプレッド拡大に注意
発表直後（0～60秒）	様子見	初動の方向と反転の有無を確認
発表1～2分後	方向確認後にエントリー	強い方向を確認してから参入
エントリー後	ストップ設定・利確	RRR 1:2以上で計画通りに実行



発表直後の初動がすぐに反転する「ブルトラップ/ベアトラップ」に注意。最初の30～60秒は観察時間です。

4-6 通貨ペア別の特性

通貨ペア	平均値幅	ボラ	最適スタイル	注意事項
USD/JPY	50～100pips	中	全スタイル対応	日銀介入リスク。米指標に最敏感
EUR/USD	60～100pips	中	デイ・スイング	ECB/FRBの方向性が鍵
GBP/USD	80～150pips	高	デイ・スイング	英指標・政治リスクで急変
EUR/JPY	70～120pips	中高	デイ・スイング	リスクオフで急落しやすい
GBP/JPY	100～200pips	非常に高	上級者向け	最も難しい。ストップ広め必須
AUD/USD	40～80pips	中低	スイング	中国経済・商品価格と連動

Chapter 5 | リスク・資金管理

5-1 ロスカットの仕組みと回避方法

【ロスカット計算例】 口座残高：100,000円 / ロスカット水準：証拠金維持率50%
 必要証拠金：80,000円の場合、ロスカット発動有効証拠金 = $80,000 \times 50\% = 40,000$ 円
 → 含み損が60,000円に達するとロスカット（ブローカーにより水準は異なる）

ロスカット回避策

- 証拠金維持率を常に200%以上に保つ（最低ライン）
- 1取引の損失が口座残高の2%を超えない取引量に設定
- 相関の高いペアの同方向ポジションを複数持たない
- 重要指標前にポジションを整理・縮小する
- デモ口座で十分練習してから本番口座に移行する

5-2 ポジションサイジングの計算式

【計算式】

リスク金額 = 口座残高 × リスク率（推奨1~2%）

ロット数 = リスク金額 ÷ （ストップ幅pips × 1pipの価値）

例：口座500,000円 / リスク率2% / ストップ50pips / 1pip=100円（1万通貨）

→ リスク金額10,000円 ÷ （50 × 100） = 2万通貨（2ロット）

口座残高	リスク1%	リスク2%	50pipsストップ時の取引量（USD/JPY）
10万円	1,000円	2,000円	0.4万~0.8万通貨
50万円	5,000円	10,000円	2万~4万通貨
100万円	10,000円	20,000円	4万~8万通貨
300万円	30,000円	60,000円	12万~24万通貨

■ ポジションサイジングを毎回手計算するのが面倒な方へ

「Risk Calculator WebView」はSL pips を入力するだけで適切なロット数を即算出。Prop Firm 6社のルールにも対応します（Chapter 7参照）。

▶ <https://ai-programming.xyz/webview/risk-calculator-webview.html>

5-3 損益比率（RRR）の重要性

リスクリワード比（RRR）の視覚化

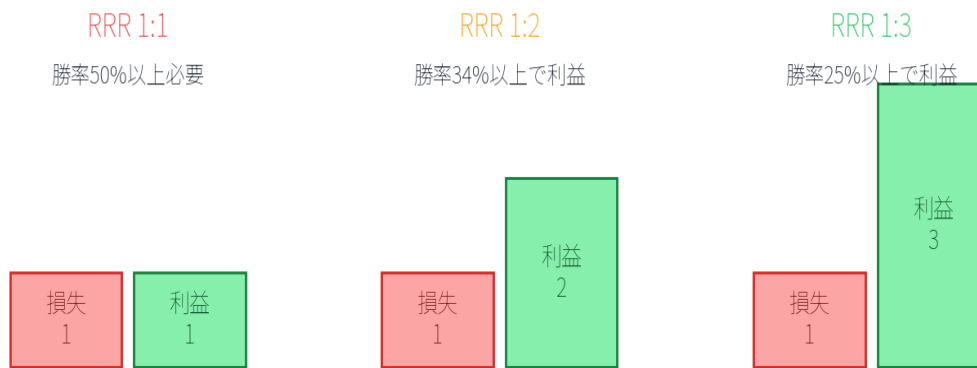


図5-1：リスクリワード比（RRR）の視覚化

【勝率とRRRの期待値計算】

期待値 = (勝率 × 平均利益) - (負け率 × 平均損失)

● 勝率40% / RRR 1:2.5 → 期待値 = (0.4 × 2.5) - (0.6 × 1) = +0.4 ✓ 黒字

● 勝率60% / RRR 1:1 → 期待値 = (0.6 × 1) - (0.4 × 1) = +0.2 ✓ 黒字

● 勝率70% / RRR 1:0.5 → 期待値 = (0.7 × 0.5) - (0.3 × 1) = +0.05 辛うじて黒字

5-4 資金管理の実践ルール

1. 1トレードのリスクは口座残高の1~2%以内（厳守）
2. 同時保有ポジションの合計リスクは口座残高の10%以内
3. 同方向・相関の高いペアは合計リスクで管理
4. 月間最大ドローダウンを20%に設定。達したら当月は休む
5. 連続3回損失後は1取引のリスクを半分に縮小
6. 利益が出たら定期的の一部出金して心理的プレッシャーを軽減
7. 取引記録をつけ、週1回レビューを行う

5-5 メンタル管理

心理的罣	状況	対策
損失回避バイアス	損切りを先延ばし→損失拡大	ストップロスを入り前に設定し変更しない
リベンジトレード	損失後に取り返そうと無謀なトレード	損失後は最低1時間休憩のルール
過信バイアス	連勝後にポジションを大きくしすぎ	勝っていてもサイジングルールを変えない
FOMO	チャンスを逃したくなくて飛び乗る	「次のチャンスも来る」と意識
平均コスト効果	含み損ポジションに追加投資	「今から見てポジションを持つか」を問い直す

Chapter 6 | 実践チェックリストと用語集

6-1 取引前チェックリスト

- 今日の重要経済指標の発表時間・予想値を確認した
- MTF分析：上位足のトレンド方向を確認した
- エントリー根拠を一言で言語化できる
- エントリーポイントにテクニカル的な根拠がある
- ストップロスを事前に決めている
- 損失額が口座残高の2%以内に収まっている
- 利確目標（テイクプロフィット）を設定した（RRR \geq 2）
- 現在の同時保有ポジション数と合計リスクを確認した
- 感情的になっていないか（損後・連勝後）を自己確認した
- スプレッドが通常の範囲内であることを確認した
- 取引する時間帯が主要セッション時間内である

6-2 失敗パターンと対策

失敗パターン	根本原因	具体的な対策
ストップを動かして損失拡大	「もう少し待てば戻る」期待	ストップは入れたら変更しない
勝ちトレードを早期利確	利益消失の恐れ	RRR目標まで保有。部分利確を活用
根拠のないエントリー	退屈・FOMO	エントリーチェックリスト全クリアのみ参入
過大ロット	一発で取り返したい	サイジング計算を毎回必ず行う
深夜・早朝に取引	時間があるから	主要セッション外は原則取引しない
複数ペア同時売買	分散のつもりがリスク集中	相関チェックを行い合計リスクで管理

6-3 FX用語集（索引）

用語	意味
ATR	一定期間の平均的な値動き幅。SL設定の目安
Ask / Bid	買値 / 売値。差がスプレッド
CFD	原資産を保有せずに価格差のみで取引
ダイバージェンス	価格とオシレーターが逆方向に動く現象。転換サイン
FOMC	米連邦公開市場委員会。FRBの金融政策を決定

GC / DC	短期MAが長期MAを上抜け（買い） / 下抜け（売り）
レバレッジ	証拠金の何倍の取引ができるかの倍率。日本個人最大25倍
ロスカット	証拠金維持率が一定水準を下回った際の強制クローズ
MACD	2本のEMAの差を利用したトレンド・モメンタム指標
MTF分析	マルチタイムフレーム分析
ナンピン	含み損ポジションへの追加投資（非推奨）
OCO注文	利確・損切りを同時設定する注文
pips	通貨ペアの最小変動単位
RRR	リスクリワード比。利益目標÷損失許容額。2以上推奨
RSI	相対力指数。0～100で過買い・過売り
スプレッド	AskとBidの差額
スリッページ	注文価格と実際の約定価格の差
スワップポイント	ポジション持ち越し時の金利差調整分
トレーリングストップ	含み益に応じてストップを自動的に引き上げる
ボラティリティ	価格の変動率

Chapter 7 | あなたのFXトレードを助ける専用ツール

7-1 ツールの全体像

FXトレードで個人トレーダーがプロと差をつけるには、ツールの力を借りるのが最も合理的です。cTrader専科 by AI PROGRAMMING は、cTrader対応ブローカーで動作する日本語版cBot・インジケーター・WebViewプラグインを多数提供しています。

カテゴリ	代表製品	価格	解決する課題
インジ	AI Trading Copilot	¥4,980	Claude AI でリアルタイムに方向判定
インジ	HA Trend Indicator	¥1,980	ハイキンアシでトレンド方向を視覚化
インジ	Daily High Low Breakout	¥1,980	前日高安ブレイクの自動検出
インジ	Correlation Signal	¥3,980	通貨ペア関連の数値化・連動シグナル
cBot	Trade Manager Pro	¥9,800	R倍数ベースの完全自動トレード管理
WebView	Risk Calculator	¥1,980	ポジションサイズ計算・R:R警告
WebView	Economic Calendar Pro	¥1,980	★★★ 指標30分前の自動アラート
WebView	Session Clock Pro	¥1,980	東京・ロンドン・NYセッション可視化

7-2 AI Trading Copilot (¥4,980)

項目	内容
何ができるか	Claude AI がリアルタイムで相場を分析し、BUY/SELL/待機を信頼度%付きで即答
こんな方に	テクニカルとファンダの両面で第二の意見が欲しい方／裁量判断の最終確認に使いたい方
主要機能	AI判定／信頼度%表示／Discord通知／日本語UI
注意	Anthropic APIキー（別途取得・有料）が必要
URL	https://ai-programming.xyz/cbot/ai-copilot.html

7-3 HA Trend Indicator / 7-4 Daily HL Breakout (各¥1,980)

項目	内容
HA Trend	ハイキンアシのトレンド転換をシグナル化。ADXフィルターでノイズ排除。MTF確認の決定版
Daily HL Breakout	前日高値・安値の水平線を自動描画。ブレイクをリアルタイム検出してアラート
こんな方に	MTF分析を視覚化したい方／ブレイクアウト戦略の信頼性を上げたい方
URL	https://ai-programming.xyz/indicator/ha-trend.html https://ai-programming.xyz/indicator/daily-hl-breakout.html

7-5 Trade Manager Pro / Risk Calculator WebView

項目	内容
Trade Manager Pro (¥9,800)	R倍数ベースの完全自動トレード管理。SL・TP・BE・トレーリングを自動処理
Risk Calculator (¥1,980)	Prop Firmルール準拠のポジションサイズ計算。SL pips入力でロット即算出
こんな方に	発注後のSL/TP管理を自動化したい方／リスク計算ミスを防ぎたい方
URL	https://trade-manager.ai-programming.xyz/ https://ai-programming.xyz/webview/risk-calculator-webview.html

7-6 推奨ワークフロー（4ツールの組み合わせ）

FXトレードの推奨ワークフロー（環境認識→エントリー→管理）



図7-1：FXトレードの推奨ワークフロー（環境認識→エントリー→管理）

典型的な運用例

1. 朝、「Economic Calendar Pro」で本日の指標を確認
2. 「HA Trend Indicator」「Correlation Signal」で環境認識
3. エントリー前に「AI Trading Copilot」で方向の最終確認
4. 「Risk Calculator」でロット数算出 → 発注
5. 発注後は「Trade Manager Pro」がSL/TP・トレーリングを全自動管理

■全ツールラインナップを確認する

cTrader対応の cBot・インジケーター・WebViewプラグインを30種類以上ラインナップ。Fintokey専用ツール、ロックアウトオプション専用ツールなど、戦略特化型製品も豊富です。PayPal決済で購入後24時間以内にメール納品。

▶ <https://ai-programming.xyz/>

本マニュアル（v3）は cTrader専科 by AI PROGRAMMING

が提供する無料配布物です。最新版・関連ツール・更新情報は下記サイトで随時公開しています。

<https://ai-programming.xyz/>